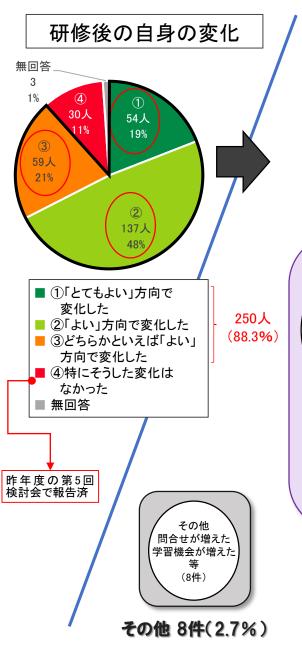
資料を

得られた

(2件)

■ アンケートに見る「仕事上の行動変容」

283人に「研修後の自身の変化(Q3-1)」を質問したところ、88.3%(250人)に何らかの変化があった。変化した内容を自由記述回答(Q3-2 複数意見込:301件)から抽出したところ、下図のような結果になった。



自身の変化した内容

災害対応イメージがついた 13件(4.3%)

災害対応の 具体的なイメージが できるようになった (11件)

全体像が 把握できた (2件)

/ 意識・関心が高まった (73件)

視野が広がった (29件)

仕事に自信が ついた(12件) 具体に 防災対策を 考えるようになった (6件)

意識の変化(心構え)120件(39.9%)

他組織の人と情報共有・相談できた(9件)

人的ネットワークの活用 9件(3.0%)

知識の習得・増加・深化 59件(19.6%)

専門的な知識が 得られた (34件) 対応の前提 となる防災対策を 知ることができた (6件)

理解が深まった (17件)

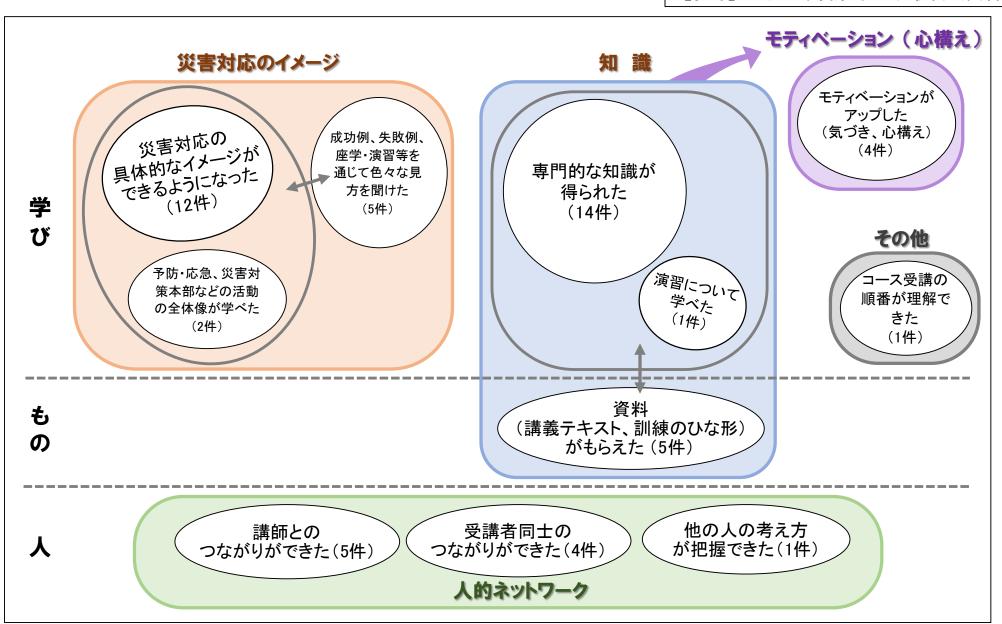
実災害での 対応に反映 知識を業務に できた(2件) 業務の 反映できた 見直し・改善が (34件) できた(7件) スキルアップが 行動に繋がった (17件) 計画や 周囲の活動を マニュアルに 反映できた 促進した 研修や訓練に (6件) (14件) 反映できた (12件)

活動の変化 92件(30.6%)

■ 個人ヒアリング結果に見る「個人の行動変化」

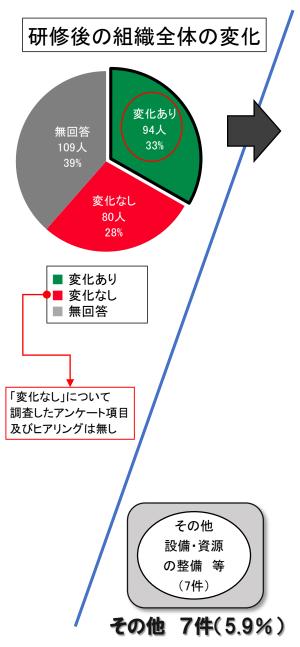
自身に「とてもよい変化があった(行動変化)」と回答した24名に対してヒアリングを行った結果から、「変化した要因」を抽出したところ、下図のような結果になった。

【参考】平成30年度第5回企画検討会資料



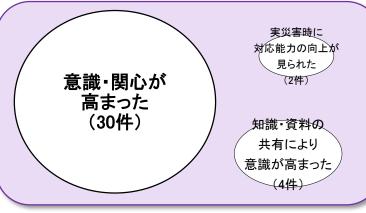
■ アンケートに見る「組織への効果」

283人に「組織全体の変化」について自由記述で質問したところ、61%(174人)から回答を得られた。そのうち「変化あり」と回答した人は33%(94人)だった。変化した内容を自由記述回答(Q11 複数意見込:118件)から抽出したところ、下図のような結果になった。

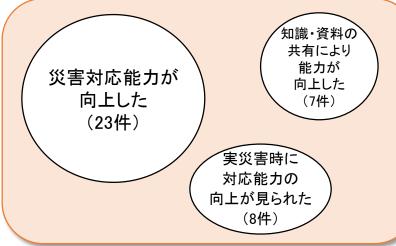


組織の変化した内容

災害に対する意識(構え)36件(30.5%)



災害対応能力の向上 38件(32.2%)



業務のやり方 20件(16.9%)

訓練・研修に 反映された (13件)

計画・マニュアル に反映された (7件)

首長・幹部の変化 4件(3.4%)

首長・幹部の 理解が得られた (3件) 首長・幹部が 研修に参加する ようになった (1件)

防災人材育成 6件(5.1%)

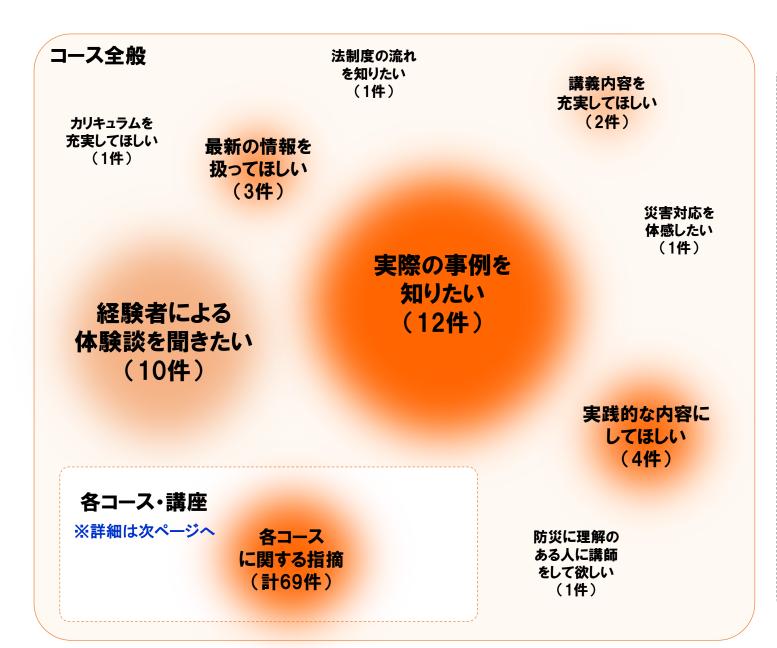
防災人材育成に 前向きになった (6件)

人員規模・配置の変化 7件(5.9%)

防災部署が 確立した (2件) 体制が 見直された (5件)

■ アンケートに見る「具体の改善事項」(カリキュラム・講義)

「研修に追加すべき、または充実すべきだと思うカリキュラムや講義」の自由意見(Q12)を求めたところ、115人から152件(複数意見込み)の返答があった。この結果は、主に「コース」や「単元」の改善事項の指摘となるため、「コース全般」、「各コース・講座」、「その他」に関するもので整理した。結果は次の通り。



その他

目 標

・新たなコースがほしい
・トレーナース・トレーニングが必要
・資格制度を導入してほしい
等
(9件)

単 元

・演習<mark>を増やしてほしい</mark> 等 (5件)

運営

- ・開催場所を増やしてほしい・募集時期を変えてほしい・意見交換・交流の場がほしい
 - 寸 (12件)

住民

・住民への周知・意識啓発等(9件)

その他

・その他 (13件)

各コース・講座(詳細)

防災基礎

(6件)

気象情報の活用方法を ハザードのメカニズムを ^{知りたい(1件)} 知りたい(2件)

気象庁による講義を 詳しくしてほしい(1件)

災害が起こりやすい 地域特性を知りたい(1件)

> 台風被害の検証を 説明してほしい(1件)

復旧·復興 (1件)

復興までを見据えた視点を 追加してほしい(1件)

他機関との連携を

学びたい(3件)

警報避難

避難の判断を迅速・的確に 避難場所の指定に関する 行うためのシミュレーション 講義がほしい(1件) がほしい(1件)

避難勧告の発令に関する カリキュラムを 強化してほしい(1件)

災害への備え

4件

BCPの具体的な 取組が知りたい(1件)

受援計画・BCPの

事例や課題を知りたい(2件)

地域防災計画の作成

について知りたい(1件)

早期避難開始の重要性の 講義がほしい(1件) 警報伝達の確認に

関する講義がほしい(1件)

避難湯堂の必要性の 講義がほしい(1件)

タイムライン作成演習は 予備知識を事前に 把握して挑みたい(1件)

防災気象情報の 具体的な利用法等を 説明してほしい(1件)

応急活動・資源管理

(10件)

応援受援に関する内容 (応援時の教訓、人員算定方法、

プッシュ型支援体制を 最新の事例で説明してほしい (1件)

対口支援等)を 充実して欲しい(7件)

物資流通・広域支援を 充実させてほしい(1件)

応急危険度判定の講義を 追加してほしい(1件)

人材育成

(7件)

初動対応に

特化した訓練

を追加してほしい

(1件)

被災者支援

(11件)

災害救助法の内容を 充実してほしい(5件)

避難所運営の内容を 充実してほしい(4件)

罹災証明事務を 充実してほしい(1件)

> 家屋調査や被災地調査など の実務研修をしてほしい (1件)

指揮統制

(16件)

(2件)

災害時の 防災部局の 対応を学びたい (3件)

> 災害対策本部の動きを 学びたい(5件)

職位に応じた マネジメント能力 向上の研修をしてほしい (1件)

> 対策立案に関する 支援計画の見直し手法が 知りたい(1件)

情報収集・分析 に関する講義を 追加してほしい(2件)

対策立案

(17件)

訓練で学んだ知識を 生かせる 実践訓練方法を 学びたい (1件)

訓練の企画運営の

講義がほしい(2件)

防災訓練の

手法を知りたい(2件)

総合監理

防災教育の

講義を

追加してほしい

(1件)

(2件)

帰宅困難者対策の 講義を追加してほしい (1件)

予算措置の講義を 追加してほしい (1件)

関係機関の 対応を知りたい

> 他組織との情報共有 の機会を設けてほしい(2件)

インフラ・人的資源の 維持について学びたい(1件)

▮アンケートに見る「具体の改善事項」(研修全般)

「今後の研修改善への提案・要望について」の自由意見(Q13)を求めたところ、84人から103件(複数意見込み) の返答があった。この結果を「防災スペシャリスト養成研修の改善モデル」の該当箇所を明らかにするため、「目 標」・「コース」・「単元」・「運営」と「その他」からなる5つを主な項目として整理したところ、次のような結果となった。

